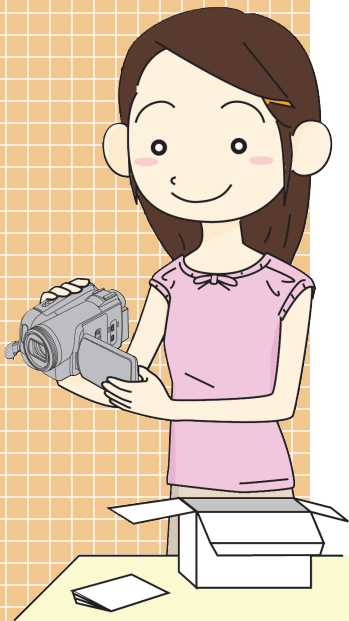
デジタルビデオカメラ
NV-GS300

Panasonic®

はじめてお使いになる方へ

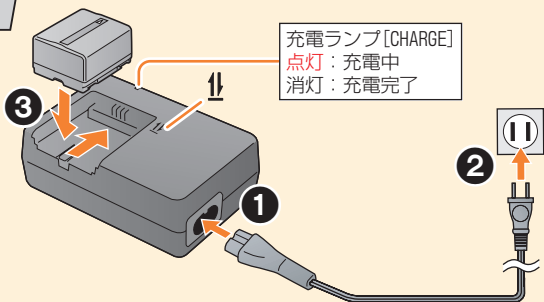
かんたんガイドブック

撮影におでかけの際は、デジタルビデオ用ヘッドクリーナー（クリーニングテープ）をお持ちください

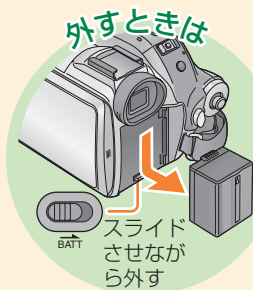
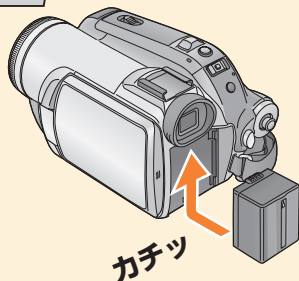
VQC5261

準備しよう

電源の準備

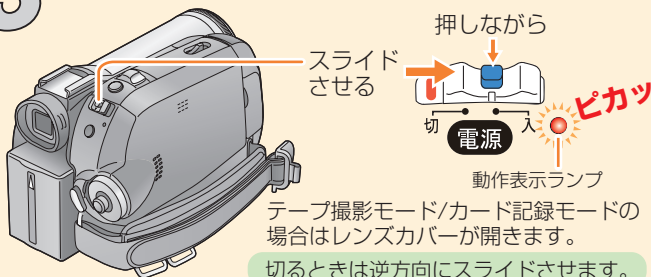
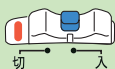
1 バッテリーを充電する

DC コードは外しておいてください。DC コードを接続していると充電できません。

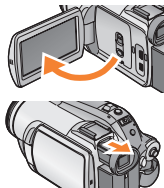
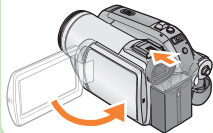
2 充電したバッテリーを付ける

より詳しくは→ 取扱説明書 P10～11

はじめて使うときは、バッテリーが充電されていないので、まずは充電してね

3 ビデオカメラの電源を入れる

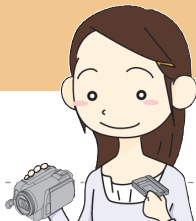
テープ撮影モード/カード記録モードの場合はレンズカバーが開きます。

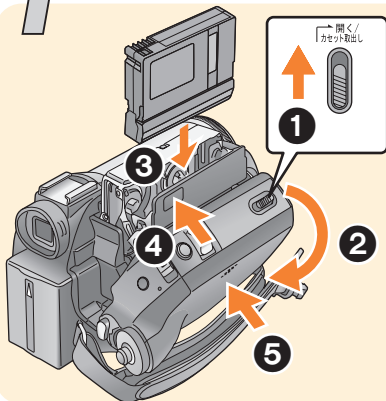
切るときは逆方向にスライドさせます。

液晶モニター/ファインダーで電源を入れる（切る）

電源スイッチが「入」の状態で、テープ撮影モードまたはカード記録モードのときは、液晶モニターとファインダーを使って電源が入/切できます。

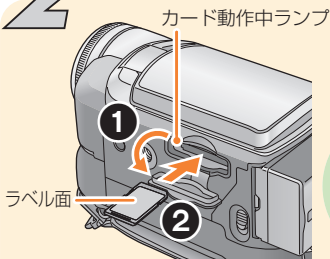
❶ 液晶モニターを開くまたはファインダーを引き出して使います。

❷ 液晶モニターとファインダーの両方を閉じると、動作表示ランプが消灯し、電源が切れます。（クイックスタート（P11）を「入」にしているときは、クイックスタートの待機状態となり、動作表示ランプが緑色に点灯します）

❸ 再度使うときに、液晶モニターを開くまたはファインダーを引き出すと動作表示ランプが赤色に点灯し、電源が入ります。

※本機をご使用にならないときは、電源スイッチを「切」にしてください。

より詳しくは→ 取扱説明書 P13

準備しよう

カセット/カードを入れる

1 カセットを入れる

1. ずらして
2. カバーを最後まで開く（自動的にカセットホルダーが開きます）
3. カセットを入れる
4. PUSHを押して閉じる（自動的にカセットホルダーが収納されます）
5. 完全に収納されてからカセットカバーを閉じる

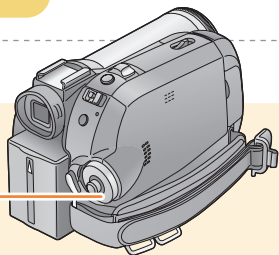
2 カードを入れる

カードを出し入れするときは、必ず電源を「切」にしてください。

出すときは
カードを一度押し込んでまっすぐ引き抜く

※カード動作中ランプが点灯しているときはカードを抜かないでください。

より詳しくは→ 取扱説明書 P17～18

撮影前の確認 Check!

1 モードを選ぶ

テープ撮影モード
テープに動画を撮影します。
（撮影中に、カードに静止画を同時記録することもできます）

テープ再生モード
テープに撮影された動画を再生します。

カード記録モード
カードに静止画を記録します。

カード再生モード
カードに記録された静止画を再生します。

PC接続モード
カードの静止画をパソコンで見たり、取り込んだりするときに使います。

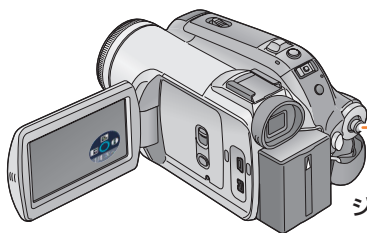
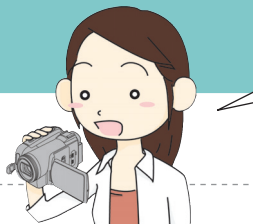
2 撮影前のチェックポイント

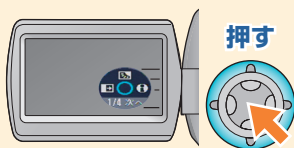
必ず事前にためし撮りをして、正常に撮影、録音されていることを確かめてください。

- □ バッテリーは充電されていますか？
- □ カセットやカードは入っていますか？
- □ 電源は入っていますか？
- □ テープ撮影モードまたはカード記録モードになっていますか？
- □ 液晶モニターを開くまたはファインダーを引き出していますか？
- □ 撮影におでかけの際は、クリーニングテープをお持ちください。（P13）

わきをしめて、
両手でしっかりと持つ

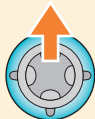
より詳しくは→ 取扱説明書 P19、P30～31

ジョイスティックの使いかた

撮影機能の選択、再生操作やメニュー設定などをジョイスティックで行います。

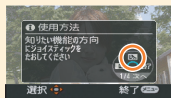
1 中央を押して操作アイコンを表示する

下にたおすと切り換わります
（例：テープ撮影モード）

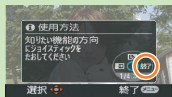
※テープ再生 / カード再生モードでは自動的にアイコンが表示されます。

2 ジョイスティックで機能を選択する

（例：逆光補正）

ジョイスティックを使うと、画面を見ながらいろんな操作ができるよ

撮影機能の説明を表示する（ヘルプモード）

❶図の操作アイコンを表示し、ジョイスティックを右にたおしてヘルプモードアイコン「🛈」を選ぶ

❷ジョイティックをたおして、知りたい機能を選ぶ

ヘルプモードを終了するには

メニューボタンを押す、または「終了」アイコンを選ぶ

もう一度上にたおすと[0Luxカラーナイトビュー]になります。

より詳しくは→ 取扱説明書 P20～23、P38～39

ジョイスティックの使いかた

操作アイコン一覧表

モード		アイコン	機能
テープ撮影モード	1/4 次へ		フェード
			逆光補正
			ヘルプモード
	2/4 次へ		美肌モード
			テレマクロ
	3/4 次へ		ゼロルクス（0Lux）カラーナイトビュー
	4/4 次へ		撮影チェック
			ブランクサーチ
テープ再生モード			再生 / 一時停止
			停止
			巻き戻し（再生）
			早送り（再生）
カード記録モード	1/2 次へ		セルフタイマー
			逆光補正
			ヘルプモード
	2/2 次へ		美肌モード
			テレマクロ
カード再生モード			スライドショーの開始 / 一時停止
			ファイル削除
			前の画面を表示
			次の画面を表示

※ [フルオート] 時の表示です。

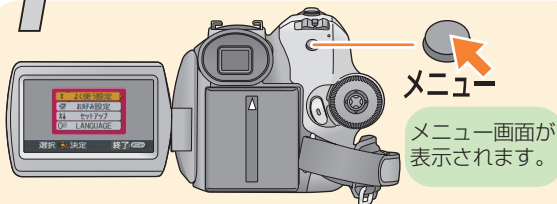
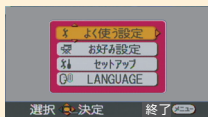
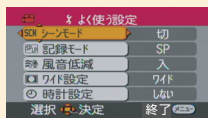
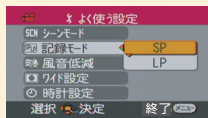
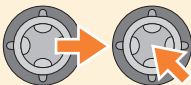
より詳しくは→ 取扱説明書 **P21～23**

メニュー設定のしかた

メニューを設定する

1 メニューボタンを押す

メニュー

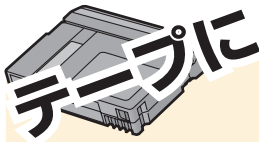
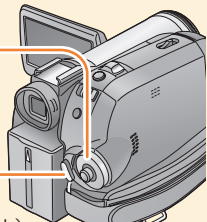
メニュー画面が表示されます。

2 ジョイスティックで項目を選ぶ

❶上下で項目を選び

❷右または中央で決定していく（左で戻る）

設定を終了するには

メニューボタンを押す

より詳しくは→ 取扱説明書 P24～25

撮影しよう

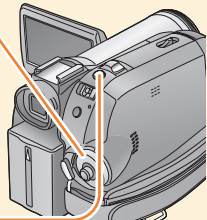
テープ/カードに撮る

動画を撮影する

ピッ

撮影開始/一時停止ボタンを押す
（もう一度押すと撮影を停止します）

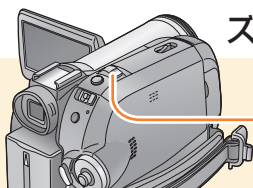
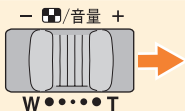
静止画を記録する

❶半押しでピントを合わせる

❷最後まで押す

（オートフォーカス時）

テープ撮影中にフォトショットボタンを押しても、カードに静止画を記録できます。

より詳しくは→ 取扱説明書 P32～35

テープ撮影モードか カード記録モードで撮影してね

1.7秒クイックスタート(素早く撮影を始める)

以下の場合に使用できます

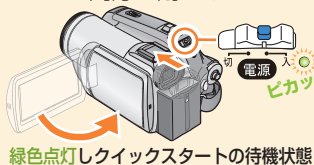
- テープ撮影モードで、カセットまたはカードが入っている
- カード記録モードで、カードが入っている

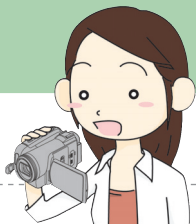
❶メニュー操作する（P9）

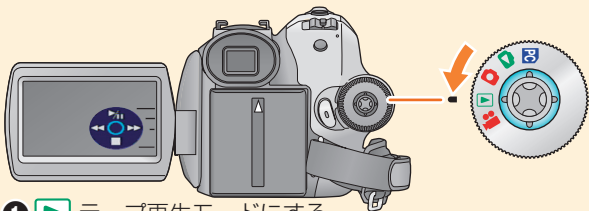
「セットアップ」→「クイックスタート」→「入」

❷電源を「入」にしたまま液晶モニターとファインダーの両方を閉じる

緑色点灯しクイックスタートの待機状態

❸再度使うときに、液晶モニターを開くまたはファインダーを引き出す

より詳しくは→ 取扱説明書 P16、P36

再生しよう

テープ/カードを再生する

テープを再生する

❶ ▶ テープ再生モードにする

❷上下左右で操作する

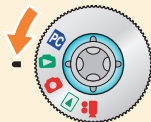
▶/II 再生/一時停止
◀◀ 巻き戻し（再生）
▶▶ 早送り（再生）
■ 停止

音量を調整するには

ズームレバーで調整する

ー ⟷ ＋
小　大

カードを再生する

❶ カード再生モードにする
（操作アイコンが表示されます）

❷上下左右で操作する

◀I 前の画像を表示
I▶ 次の画像を表示
▶/■ スライドショーの開始/一時停止
ファイル削除

より詳しくは→ 取扱説明書 P49～52

画面を見ながらジョイスティックを使って、再生操作してみよう

クリーニングのお願い

ミニ DV カセットテープ使用時に以下のような症状が出た場合、同梱のクリーニングテープ（デジタルビデオ用ヘッドクリーナー）をお使いください。

■ 撮影時、「クリーニングテープをかけてください」という表示が出る
■ 再生中、画面にノイズが出たり、音声が途切れたりする

① ノイズが出る

② ノイズが線状に出る

③ 青い線が出る

④ 画面全体が青一色になる

クリーニングテープの使いかた

❶ クリーニングテープをビデオカメラに入れ、テープ再生モードにする
❷ 約 10 秒程再生する（再生を停止しなかった場合は、約 15 秒後に自動的に停止します）

クリーニングしても症状が改善されない場合は、別のミニ DV カセットテープに交換しておためしください。
※パナソニック製ミニ DV カセットテープのご使用をおすすめします。

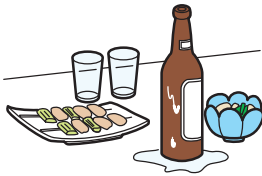
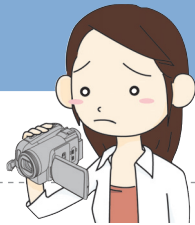
- ほこりを避けるため、ミニ DV カセットテープ使用後はカセットケースに入れて保管してください。

撮影チェックを使って記録された映像や音声を確かめる

❶ テープ撮影モードで図のアイコンを表示させる（P8）
❷ ジョイスティックを左にたおして撮影チェックアイコン「⊡」を選ぶ

より詳しくは→ 取扱説明書 P32、P73

つゆつきについて

つゆつきのトラブル

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。この現象が「つゆつき」です。つゆつきが本機のヘッド（テープが密着する部分）やカセット（テープ）に起こると、テープがはり付いてヘッドやテープを傷めたり、正常に記録できないことがあります。

つゆつきが起こる原因は

下記のように温度差、湿度差があると起こります。
- 寒い屋外（スキー場のゲレンデなど）から暖かい屋内に持ち込んだとき
- 冷房の効いた車などから車外へ出したとき
- 寒い部屋を急に暖房したとき
- エアコンなどの冷風が本機に直接当たっていたとき
- 夏の夕立のあと
- 湯気がたち込めるなど湿度の高いところ（温水プールなど）

つゆつきのトラブルを防ぐには

環境条件によっては、つゆつき表示が出ない場合があります。レンズや本体につゆが付いているときは、ヘッドやテープにもつゆが付く場合がありますので、**カセットカバーを開けないでください。**

■ 寒いところから暖かいところなどの温度差の激しい場所へ持ち込むときは
例えばスキー場で撮影後、暖房の効いた部屋に入るときは、カセットカバーを閉じた状態でビニール袋などに本機を入れ、空気を抜き、密封してください。約 1 時間その状態で、移動先の室温になじませてからご使用ください。

レンズがくもっているときの処置のしかた

電源スイッチを「切」にし、約 1 時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじむとくもりが自然に取れます。

つゆつきはビデオカメラの大敵！
じっくりと読んで、気をつけてね

つゆつき表示が出た場合の処置

ヘッドやテープにつゆつきが起こっているときに電源を入れると、赤色で警告が表示されます。（下図）

ファインダーや液晶モニターに下図の
警告文章が赤色で表示されます。

カセットが入っている場合

カセットが入っていない場合

■ 以下の処置を行ってください。

1）カセットが入っている場合は、カセットを取り出す

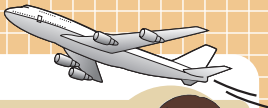
●カセットカバーを開けてから、カセットホルダーが開くまで約 20 秒かかりますが、故障ではありません。

2）必ずカセットカバーを閉じ、バッテリーを付けた状態で放置して、その場所の環境になじませる

●動作表示ランプが約 1 分間点滅し、自動的に電源が切れます。つゆつき表示が消えるまでのめやすは約 1.5 ～ 2 時間です。

3）テープ撮影モードまたはテープ再生モードにして電源スイッチを入れ直し、つゆつき表示が消えていれば、テープへの撮影や再生が可能になります

●特に温度が低い寒冷地では、つゆが凍結し、霜になることがあります。このような場合、表示が消えるまでにさらに時間がかかることがあります。

海外で使う

海外でバッテリーを充電できるの？

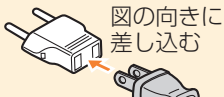
海外でも充電できます。

ACアダプターは、電源電圧(100 V～240 V)、電源周波数（50 Hz 、60 Hz)でご使用いただけます。

市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。

ただし 電源コンセントの形が日本と異なる国や地域があります。

国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。

- **ご使用にならないときは、変換プラグをACコンセントから外してください。**

図の向きに差し込む

変換プラグの一例

主な国、地域の代表的なコンセントのタイプ

形状		
変換プラグ	不要です	
形状		
変換プラグ		

アメリカ合衆国（ハワイ）		イタリア・フランス	
オーストラリア		香港特別行政区	
大韓民国		中華人民共和国	

撮影したものを海外のテレビで見れるの？

日本と同じテレビ方式（NTSC）の映像/音声入力端子付きテレビと接続コードなどが必要です。

日本と同じNTSC方式を採用している主な国、地域

アメリカ合衆国／カナダ／大韓民国／台湾／フィリピン